

第7回 〈平成28年1月28日・29日開催〉

住民と議会の懇談会

■ 発行：占冠村議会 ■ 責任者：相川繁治 ■ 編集：議会広報特別委員会
〒079-2201 北海道勇払郡占冠村字中央 TEL 0167-56-2191 FAX 56-2184



中央（コミュニティプラザ）

参加状況

1月28日	中 央	5人	（出席議員：全 員）
28日	トマム	6人	（出席議員：全 員）
29日	双珠別	7人	（出席議員：相 川・山 本・五十嵐・佐 野）
29日	占 冠	5人	（出席議員：工 藤・木 村・大 谷・長谷川）
			計23人

お礼のご挨拶

本懇談会は、今回で7回目となり定着してきているものと思っております。

1月27・28日に開催し、会場の都合により、中央地区、トマム地区は全員で、占冠地区、双珠別地区は4人に分かれて行いました。

平成27年4月に統一地方選挙が行われ、本村において3人目の女性議員が誕生し仲間入りをしました。

こうしたなか今回は、人口問題、定住化、リゾート施設の関係が大きな課題であったと受け止めております。

村民の皆さんからは貴重なご意見・ご提言を沢山いただきました。

今後このことに対し議会の中で議論し、議会活動に反映させていけるよう、議員一同力を合わせて参ります。

今後とも、一層皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。礼のご挨拶いたします。

議会議長 相川 繁治

要望 双民館を冬期利用する

要望 双民館にネズミの糞が大量にあり、衛生的に悪いので駆除してほしい。

回答 利用に際しご迷惑をおかけ致しましたが、ネズミの駆除を行いました。今後も状況を確認し、衛生管理に努めていきます。

要望 トマム地区に民間賃貸住宅を建設してほしい。

回答 現在、住宅建設を行う村有地が無い状況で、民間賃貸住宅建設のための公募が出来ません。今後、住宅地の確保や民間賃貸住宅建設についても、検討を進めたいと考えています。

要望 公住に収入に関係なく入居できるように条例を改正してほしい。

回答 制度上条例改正は出来ませんが、収入に関係なく入居できるみなし特公賃住宅・地域特別賃貸住宅・村有住宅等がありますので、空き状況等は役場建築担当に確認願います。

任しますので、これまで同様に意思疎通を図っていきます。



要望 むらびと交通の利用時間の拡大と土日也可以使用など、利用しやすいようにしてほしい。

回答 事業者が営業時間・営業日等を定めた中で運行許可を受け、村が事業者委託し運行を行っています。現状では乗務員体制もあることから、運行体系を変えることは難しいと考えていますが、事業者と協議を行っています。

回答 雪の堆積場の関係もあり、出来る限り駐車スペースを確保するよう除雪を行っています。今後は使用許可の時点で駐車場が狭い旨を説明し、極力乗り合わせでご利用いただくようお願いしていきます。

アンケート結果

アンケートの一部を掲載いたします。ご協力ありがとうございました。

回答者数 16/23人（70%）

問1	今回の議会報告会に対して（進め方、答弁、時間等）、どのように感じられましたか。
内容	・地域の現状を知ってもらえたことが良かった。 ・地域の声を広く集めて行政に伝えてほしい。 ・全員の議員が来てくれてとても良かったです。 ・参加した者は少なかったが、住宅・学校・福祉の問題を聞いてもらって良かった。 ・住民の問題をいろいろ聞いてくれたので良かった。 ・懇談会の時間が少し長いと感じました。 ・全員の発言があり良かった。 ・懇談のテーマがなかったので、今後は3つ程度のテーマが欲しい。 ・行政の懇談会と議員の懇談会の内容の区別がつかなかったので積極的に話しができませんでした。 ・自由に懇談するのは少し難しいので、提案があったほうが良いと思います。
問2	その他お気づきの点がありましたら、記入してください。
内容	・もう少し参加人数がいたら良かったと思います。 ・林業の話になると、議員さんは元気になりますね。 ・地域の問題点を提示して欲しかった。 ・雑談になってしまった。 ・議員からの報告はあったほうが良い。 ・はじめて参加しましたが、議員の話を普段聞けないので聞けて良かった。 ・議員が地域に来てくれて有り難うございました。

住民と議員の懇談会は、今回で7回目となりました。参加された皆さんからのご質問やご意見を要約してお知らせします。

中央地区

問 議会を傍聴して感じたことは、質問者は何を聞きたいのか、答える側もきちんと答えていないので、議論がかみ合っていないように思うが。

相川 双方に注意はしているが、質の高い議論になるようにしていきます。

問 議員には質問にたいして、きちんとした回答がない場合は、終わりにしないで追究して欲しい。

相川 了解しました。

問 リゾート内に企業医を置いて欲しい。

相川 消防から要望を出して検討してもらっています。

問 関係機関への陳情は、ほとんどやってほしい。たとえば、占冠駅のエレベーター設置についてはJRに陳情してほしい。

木村 占冠駅のエレベーター

したか。

相川 4月から勤務してくれる医師が決まりました。

問 農協が中期計画で平成31年頃、占冠出張所の金融機関・資材部門廃止を打ち出しているの、存続を要望してほしい。

相川 村と連携して存続に向けて要望していきます。



問 シカの被害が減少しないので、シカ駆除の強化をお願いしたい。

相川 シカの駆除は行ってい

設置については、陳情しているが、予算が厳しく優先順位も低いので難しいと思います。自治体が設備投資を行行うのであれば出来ると思います。

問 懇談会を定例議会後の4回としては。

相川 年4回は議員全員が集まって開催するのは難しいので、住民が議員を呼んで頂ければ、どこでも行きます。

問 星野リゾート・トマムについて、合意書では買取りを平成24年9月30日目途としていたが履行されなかった。昨年6月議会で調停申し立ての議決をしたが、この間議会でなんの動きも無かった理由と調停しているからいいのではなく、次の段階の訴訟を起こすべきと思いますが見解を伺います。

長谷川 村は情報収集と推移を見極めて、動向を注視し弁護士と協議しながら申し立てのタイミングを検討していくとのことでしたので静観して

るが、なかなか個体数が減っていないのが現状です。駆除の方法について検討していきます。

問 シカ柵の設置を考えたが、持ち出し費用が大きい。い効果がないし、農地が平坦でないため作業効率が悪く、設置費用も高価になるので着手するのは難しいと思います。

相川 地域全体で取り組まないと効果がないし、農地が平坦でないため作業効率が悪く、設置費用も高価になるので着手するのは難しいと思います。

問 国道の双珠別橋の日高側の街灯が消えているので直してほしい。

五十嵐 関係機関に要請します。

問 営農指導員にどこまで相談したらよいのか分からない。

五十嵐 農業についてであればどんなことでも気軽に相談してみてください。

問 防災計画について、避難所は2箇所指定されているが、体制づくりが確立されていない。

山本 大きくくりの防災計画はあるが、地域ごとの防災計画はないので、地域で避難訓練をして問題点を共有して

いました。訴訟については調停の内容を見て判断したいと思っています。

トマム地区

問 西寮は点検して、再利用するか、取り壊すのか方針を示してほしい。

相川 調停の案件に入っているの、整次第方針が示されると思います。

問 住宅建設用地については、議員も地主と交渉してほしい。

五十嵐 上下水道が整備されている箇所を優先して探して



いますが、適地が見つかっていません。

問 外国人のスキー客が増え、バックカントリースキーをする客が多くなり、事故が起きる可能性があります。注意喚起には限界があるので、条例を設置して規制できませんか。

長谷川 自己責任で行ってほしい。条例で規制することは無理だと思います。

問 星野リゾート・トマムのオーナーが外国資本に変わるので、水資源の監視をしてほしい。

相川 了解しました。

問 プレミアム商品券が完売になるのが早かったので購入できなかった。

長谷川 住民周知と販売方法を検討します。

問 リゾートでは買物バスを運行している。好評なので行政でも運行できないか。

長谷川 運輸省の許可が必要になり関係機関の同意も必要となるので難しいと思います。

問 学校の存続は子どもを持

つ父兄だけの問題ではないので、地域の意見を聞いて判断してほしい。

五十嵐 学校は地域コミュニティとは密接な関係があり、生徒が減少したからといって閉校にはならない。いかに存続していくか考えていくべきだと思います。

問 地域力フェミニタマムの利用が活発になってきているので、村には更なるバックアップをしてほしい。

相川 できることはしていきたいと思っています。

問 小規模多機能型居宅介護施設の短期利用をお願いしたい。

相川 利用者は登録してサービを受けているので、社会福祉協議会に相談してください。

問 村の主産業である林業振興について、小規模な林業事業体でもいいので、携われる仕事をつくってほしい。

相川 了解しました。

双珠別地区

問 医師の確保はどうなりま

いては、平成27年6月議会で議決しています。今後は調停の推移を見極めながら村と協議して取り組んでいきます。

みなさんからのご要望に対して村から回答をもらいました。

要望 住民検診に、ピロリ菌検査をオプションで加えて欲しい。

回答 平成28年度の住民検診から、HPV（ヒトパピローウイルス）検査（受診料1500円）・ピロリ菌検査（200円）を追加します。

要望 医療現場と行政関係機関の連携が悪いので、意思疎通を図って欲しい。

回答 年間に3〜5回、村長と診療所長の打合せ協議、また、事務レベルでは不規則的ではありますが、月1回程度の診療所職員と保健福祉課長の打合せ協議を行っています。4月より新たな診療所長が着



占冠地区

問 特定秘密保護法及び安全保障関連法を廃止することを求める意見書を関係機関に提出してほしい。

長谷川 すでに提出している案件もありますが、要請があれば委員会でも検討していきます。

問 除雪は団地内道路を優先してほしい。

長谷川 除雪のルートは、効率を考えて決めているので、変更は難しいと思います。